市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2026年11月　9月定例月議会号　No.133



撮影：大阪産業大学写真サークル

野崎観音千日まいり

一日のお参りで千日分のご利益があると言われる「千日まいり」。野崎観音ではその日に合わせて灯りに思いをのせる「万灯会」も開催されています。

議会だよりのアンケートのご協力をお願いします！

約1～2分で完了します！

議会だよりをより分かりやすく読みやすい内容にするため、アンケートを行っています。皆さまの貴重なご意見を、是非お聞かせください。



もくじ

9月定例月議会のあらまし …… 2
一般質問 …… 3～6
一般質問項目 …… 7
議会活動日誌 …… 7
議案の審議結果 …… 最終ページ

次の定例月議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

11月25日（水）	……	本会議（委員長報告<決算>・表決・議案上程・委員会付託） 予算決算委員会（前期全体会）
30日（月）	……	未来づくり委員会
12月　1日（火）	……	予算決算委員会（未来づくり分科会）
3日（木）	……	街づくり委員会
4日（金）	……	予算決算委員会（街づくり分科会）
11日（金）	……	予算決算委員会（後期全体会）
14日（月）	……	本会議（一般質問）
15日（火）	……	本会議（一般質問）
16日（水）	……	本会議（一般質問・委員長報告・表決）

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月13日（金）です。

9月定例月議会のあらまし



令和8年9月定例月議会を9月1日～25日に開催し、令和8年度一般会計補正予算、工事請負契約、指定管理者の指定、条例の一部改正などを審議しました。18日には、今回で28回目となる夜間議会を開催しました。(最終ページに関係記事)

8年度一般会計補正予算（第3次）14億6721万円を可決

歳入歳出予算の総額に14億6721万円を増額した一般会計補正予算（第3次）を賛成全員で可決しました。

その主なものは、

●旧深野児童センター改修に係る手数料、設計業務委託料及び工事請負費を計上する老人福祉総務経費（高齢支援）に2112万円

●地域住民のさらなる安全・安心を確保することを目的として、自治会による防犯カメラの設置を促進する防犯活動対策事業に4500万円

●物価高騰の影響を受ける中、新たに融資を受ける事業者へ補助を行い支援する中小企業経営支援事業に450万円

●妊婦のための支援給付交付金の増額見込みに係る出産・子育て応援経費に925万円

なお、老人福祉総務経費（高齢支援）については、予算決算委員会で旧深野児童センターを地域包括センターとして利用することを不適切とし、予算額2112万円を減額する修正案が提出されましたが、賛成少数で否決となりました。（金額は1万円未満四捨五入）

「データセンター建設に係る地域共生ガイドラインの遵守についての要望書」を可決

現在、計画されているデータセンターの建設については、市民及び周辺住民から生活環境への影響を不安視する多くの声が寄せられています。建設及び運営に当たっては地域住民の理解と信頼を得ながら行うべきです。

したがって本市議会は、①事業者に対し、「データセンター地域共生ガイドライン」の趣旨を十分に踏まえ、遵守するよう強く要請すること。②事業者に対し、次の事項について指導又は要請すること。⑴地域住民と継続的に意見交換等を行い、誠実に対応すること。⑵環境対策等について具体的な数値目標を設定し、必要な追加対策を講じること。⑶第三者による環境評価や測定結果の情報公開を徹底すること。⑷住民からの意見や要望について対応状況を明らかにし、地域との合意形成に努めること。③本市には、市民の生命、健康及び生活環境を守る責務があります。事業者に対し、市議会から地域住民の不安解消を強く求める要望があったことを正式に伝達するとともに、当該ガイドラインの趣旨に沿った対応を強く勧告し、地域との合意形成に努めるよう指導すること。

以上の事項について強く要望する要望書を賛成全員で可決し、市長に送付しました。

一般質問

9月定例月議会では、15人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ上段に掲載しています。

浸水対策におけるポンプ場、貯留施設の機能発揮について



天野　一之 議員
（日本共産党議員団）

Q 本市が管理するポンプ場は30か所以上あり、設置後35年以上は経過しています。また、府が管理する貯留施設は令和8年6月の豪雨時に機能を十分に発揮できたか伺います。

A 本市のポンプ場及び排水機場は正常に稼働し、普通河川や水路からの溢水もなく排水機能に支障はなかったと認識しています。貯留施設についても市内にある4施設のうち3か所は最大貯留量、1か所が3分の2以上の貯留量に達し、十分に機能が発揮されたと考えています。また、令和7年度末に雨水流出抑制施設として市内の小・中学校で校庭貯留施設の整備が完了し、被害軽減に努めています。

全市公共交通について



酒井　一樹 議員
（公明党議員団）

Q 再編はいつ頃を考えているのか教えてください。

A 現在運行している東部地域乗合タクシーや南部地域コミュニティバスの運行協定期間は、令和8年度から10年度までの3か年です。その間、8年度に検討を重ね再編案を決定することを想定しており、再編案を進める場合は、9年度に費用の算出や関係機関との調整、補助金を活用できる場合は関係機関との打合せなどを行うことを想定しています。10年度は地域への説明やシステム構築、交通会議での協議、運輸局への申請、地域住民への利用案内などの広報が必要となることから、11年度からの再編を想定しています。

感震ブレーカーについて



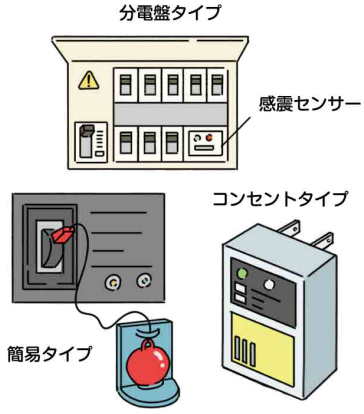
田中　大貴 議員
（大阪維新の会大東市議会議員団）

Q 感震ブレーカーとはどういったものですか。

A 感震ブレーカーは、震度5強以上の地震の揺れを感知すると自動的に電気を遮断する装置です。

Q 本市において感震ブレーカーの対応は考えていますか。

■ 国の動向や地震・火災対策の重要性を踏まえ、本市においても、府や他市との連携を図りながら、感震ブレーカーの普及促進に向けた取組みを今後進めていきたいと考えています。電気火災から命や住まいを守る対策の一つとして、特に密集市街地にお住まいの方に対し、感震ブレーカーの設置を積極的に周知・推奨していきたいと考えています。



災害時について など



品川　大介 議員
（次世代だいとう）

Q (1)車で避難所に行っていいのか。また、車中泊をしてもい

いのか教えてください。

A 車両での避難は原則禁止でしたが、徒歩での避難が困難な場合は車両による避難が必要です。また、プライバシー確保などの理由から車中泊を希望される方もいます。これらを踏まえ、エコノミークラス症候群など健康リスクに十分注意いただくことを前提に、一時的な車中避難を避難方法の一つとして容認しています。

Q **(2)新庁舎はいつできるのか。**

A 設計に約2年、工事に約2年から3年を見込んでおり、基本設計の着手時期によりますが、令和14年度頃の新庁舎完成を目指しています。

局地的大雨における浸水対策について



木田 伸幸 議員
（Jimin翔政会・みらい会）

Q **令和8年6月に本市で起こった局地的大雨について、各所で浸水被害が発生しました。寝屋川流域下水道事業計画等で設定している計画降雨の時間雨量を大幅に超えた降雨が原因とのことですが、今後の対策を教えてください。**

A 寝屋川流域下水道における計画降雨の見直しは本市単独では行えないため、現在埋設されている下水道管が計画降雨の能力を100％発揮できるよう、出水期前は職員のパトロールを強化し、下水道管の浚渫など適切な維持管理に努めます。加えて、雨水枡の詰まりによる排水機能の低下を防ぐため、日常清掃の協力を引き続き啓発していきます。

万引き犯罪について



みずおち 康一郎 議員
（次世代だいとう）

Q **仕入原価や廃棄ロスの比率が高く、薄利多売の食品スーパーでは、万引き犯罪は経営に多大な影響を与え、店舗の撤退にもなり得る、市民生活にかかわる大きな課題です。万引き犯罪に対する取組みは。**

A 万引きに特化した取組み等は行っていませんが、万引き防止に向けた意識の醸成を図っていく必要性や、万引きを起こさせないよう警察等と連携しながら啓発に努めることも今後の課題と認識しています。

■ **本市での被害件数や被害額は把握されていますか。**

■ 認知件数は令和5年が95件、6年が72件、7年が93件です。一方、本市全体の被害額を数値として示すことは困難です。

5歳児健診の取組みについて



杉本 みゆき 議員
（公明党議員団）

Q **小学校入学前に子どもの成長や発達を確認する大事な機会となる5歳児健診について、令和7年3月一般質問後の検討状況を教えてください。**

A 7年度に健診検討会議を立ち上げ、各市の取組状況や課題に関する情報把握と整理に努めています。9年度の開始を目標に、人員体制や費用の算定などの調整を行います。

■ **9年度の実施目標ではなく、実施予定と考えていいですか。**

■ まずは事前アンケートで洗い出しを行った上で健診を行う予定ですが、事業拡大に努め、できるだけ多くの子どもたちが健診を受けられるよう9年度実施に向けて事業を進めていきます。



災害時の土のうの配布・土のうステーションについて



澤田　貞良 議員（二人会）

Q 集中豪雨等による浸水対策が求められているが、災害発生時の土のうについてどう考えていますか。

A 土のうステーションは、市内を4つのエリアに分け、それぞれの中心地と市役所の本庁舎を合わせた計5か所に設置しています。土のうについては、緊急時の災害対策用を基本としており、事前の備えについては、自助による準備をお願いしています。切迫した状況で土のうを必要とする場合は、原則10個を上限として、ご自身で受領していただく形でお渡ししていますが、高齢の方や体の不自由な方などに対しては、状況に応じて対応したいと考えています。



本市で設置している
土のうステーション（一例）

小中一貫教育（仮称）ほうじょう学園構想についてなど



あずま　健太郎 議員（公明党議員団）

Q (1)学校名の候補は。

A （仮称）ほうじょう学園の学校名については、一般公募のほか、北条小学校の児童、北条中学校の生徒からの提案を含め、合計367件の応募がありました。校名候補案として、「北条みらい学園」「北条小中学園」「北条学園」「エターナルアカデミー」「ほうじょう学園」「北条いいもり学園」の6案まで絞りました。

Q (2)シニアディスコによる介護予防の市内での状況について教えてください。

A 特別養護老人ホーム南郷の里や、介護みらい会議大東で開催しました。今後は、総合福祉センター、野崎人権文化センターで開催する予定です。

移送サービス事業の今後と業者の適格性について



中村　晴樹 議員（大阪維新の会大東市議会議員団）

Q 移送サービスは補助事業に加え、同一法人と年間200万円の委託契約を随意契約で締結しています。補助先をそのまま委託先とする契約体系は、恒常的な1社随意契約につながる懸念があります。また、人件費は3年間同額で、実績報告も見積額と同額です。勤務日数、勤務時間、給与支払いなど契約どおりの人員体制が確保されていたことを市はどのように確認していますか。

A 詳細を確認する必要があると考えています。契約の履行状況や人員体制を徹底して調査し、実態と報告内容が異なる場合は、委託金の返還も含めて検討するべきであると考えています。

データセンター建設に係る議会要望書提出後について



おおつか　真司 議員（公明党議員団）

Q データセンター建設に係る要望書を議会から提出しました。市として事業者に要望書を渡すだけでなく、市民の不安が解消できるよう事業者と市民の橋渡しなど寄り添った対応を求めますが、本市の考えは。

A 事業者へ要望書の内容を伝達するとともに、本市からも市民の安全・安心な生活環境の確保と地域との信頼関係構築のために要望書の内容を適切かつ誠実に対応するよう要請しました。また、環境や安全性など市民から様々な意見をいただいていることを重く受

け止め、引き続き事業者へ助言や市民への丁寧な説明を要望するなど、市民に寄り添った対応に努めます。

職員収賄事案について



光城　敏雄　議員
（二人会）

Q　職員の収賄事案の概要を教えてください。

A　本市職員が市営住宅の修繕工事に関し、特定の業者に対し便宜を図った見返りに、現金等の賄賂を受け取ったとされるもので、職員1名が令和8年6月16日付で逮捕、7月7日付で起訴されました。その後の捜査で、3年度から5年度に所属していた学校管理課においても同様の疑いが浮上し、7月23日付で再逮捕、8月13日付で起訴、現在も引き続き捜査が継続されています。

■今後の対応は。

■制度、運用、意識の全ての面から見直しを図り、市政の信頼回復に向けて全力で取り組んでいきたいと思っています。

浸水被害を予防する街づくりについて



あらさき　美枝　議員
（日本共産党議員団）

Q　令和8年6月の浸水災害の被害状況を住民通報や消防・警察の記録、SNSなどを含めて網羅的に調査し、可視化するべきではありませんか。

A　罹災証明書の発行件数や庁内各課の情報をはじめ、様々な媒体から得られた情報を確認し、被害の全容の把握と多角的な検証から今後の防災・災害対応力に繋げてまいります。

■今回は下水管の排水能力を上回る降雨による内水氾濫でした。排水システムのボトルネックをどう分析しますか。

■寝屋川流域下水道事業計画にて設定された計画降雨を超える大雨により、下水道管が満水になったことが大きな要因であると考えています。

本市の歴史について



北村　哲夫　議員
（Jimin 翔政会・みらい会）

Q　本市地域の今昔のデータ化についてどう考えていますか。

A　これまでに収集・保管していた古写真等については、現在、デジタルデータ化を進めています。市民が身近な地域の歴史や変遷に親しみを感じ、郷土への愛着をより一層深めていくには、これらのデータに気軽に触れられる環境を整えることが重要であると認識しています。データに容易にアクセスできるプラットフォームの構築を研究し、案内看板等の二次元コードによりスマートフォン等から地域の歴史や昔の風景写真等を閲覧できる仕組み作りなど、他市の先進事例等を参考にし、効果的な活用策について検討します。

学校に録音機能付き固定電話機の導入について



小南　いちお　議員
（次世代だいとう）

Q　他自治体の導入状況と、効果について教えてください。

A　北河内地区の3市において、一部の学校で録音機能を備えた固定電話機の導入、既存の固定電話機に録音装置や通信録音アダプターを接続するなどの運用が行われています。録音機能を導入している自治体においては、応対内容の記録による認識の相違やトラブルの未然防止に加え、長時間にわたる電話対応や過度な要求などの抑止効果が期待されており、教職員が安心して勤務できる職場環境づくりに有効であるとのことです。引き続き他自治体の状況を参考にしながら、研究を進めたいと考えています。

一般質問の主な項目

（茶色の項目は３～６ページにその質疑の要約を掲載しています）

※掲載は発言順

1 田中 大貴 議員

- 府道鴻池新田停車場線について
- 防犯カメラの設置補助について
- 重度障害者福祉タクシー利用券交付事業
- 感震ブレーカーについて
- だんじり大集結について

2 天野 一之 議員

- 浸水対策について
- 道路補修について
- 住道駅前デッキの整備計画進捗状況について
- 随意契約と職員不祥事改善について
- 深野北小学校跡地活用について

3 澤田 貞良 議員

- 中期財政見通しと大型事業について
- 大型公共施設の設計・建設コストについて
- 入札・契約制度について
- 持続可能な公共投資について
- 土のうの配布、土のうステーションについて

4 酒井 一樹 議員

- 地域包括支援センターについて
- 自治会への防犯カメラ設置及び防犯灯電気代補助について
- 全市公共交通について
- 小中学校体育館エアコンについて

5 木田 伸幸 議員

- 北条地域まちづくり第Ⅱ期事業の経営シミュレーションと収益が取れない場合について
- 局地的大雨における浸水の原因について
- データセンター建設の排水設備について
- 家庭用ゴミの収集運搬等に係る委託について

6 みずおち 康一郎 議員

- 万引き犯罪について
- 初発型非行としての学校での取組みについて
- 性教育について
- 電子投票システムの導入について
- 市内公共交通の再編の方向性について

7 あずま 健太郎 議員

- （仮称）ほうじょう学園構想について
- 自治会防犯灯電気料金の全額補助について
- 大東シニア総合大学防災学部の設置に向けて
- 谷川中学校での宿泊防災訓練について
- シニアディスコによる介護予防について

8 光城 敏雄 議員

- 職員収賄事案について
- 随意契約について
- 職員数について
- 市域の交通安全について
- 迷信に起因する偏見について

9 あらさき 美枝 議員

- 要支援者に対する介護サービスについて
- 狭あい道路の改善と安全確保の制度について
- 小型パッカー車の導入について
- 浸水被害を予防する街づくりについて
- データセンターについて

10 中村 晴樹 議員

- 自治会ハンドブックの作成を
- 共同養育手帳の作成について
- 公園のボール遊びで子どもの意見反映を
- こどもデータ連携について
- 外部包括監査の導入を

11 小南 いちお 議員

- 障害のある市民が楽しめる都市公園の整備を
- 学校体育館の貸し出しについて
- 学校に録音機能付き固定電話機の導入を
- 学校の春休み期間の見直しについて
- 支援学級籍児童・生徒を含めた学級づくり

12 杉本 みゆき 議員

- 使用済み紙おむつの再資源化について
- 企業誘致について
- 高齢者に対する肺炎球菌とRSウイルスの各種ワクチン接種の独自助成について
- 帯状疱疹ワクチン接種の独自助成について

13 北村 哲夫 議員

- 地域包括支援センターについて
- 内部統制と職員倫理の職員基本条例について
- 府営住宅移管について
- 市民会議について
- 防災体制について

14 品川 大介 議員

- いじめ被害者が我慢しなければならないのか
- 寝屋川市のいじめに関する取組みについて
- 駅前でペットボトル回収を出来ないか
- 「書かない窓口」の導入について
- 空き缶持ち去り禁止条例の施行について

15 おおつか 真司 議員

- データセンター建設に係る議会要望書提出後の本市の寄り添い方と市民の感情について
- 介護サービスと障害サービスの連携について
- 安定した介護認定について
- 熊本地震や豪雨災害と防災対策強化について

議会は、こんな活動をしています！ 議会活動日誌

（令和８年６月定例月議会以降のもの　R8.6.26～R8.9.25）

７月

- 3日 • 大東四條畷消防組合議会臨時会
- 6日 • 東大阪都市清掃施設組合臨時組合議会
- 6日 • 淀川左岸治水促進期成同盟総会
- 7日 • 議会運営委員会協議会
- 7日 • 合同委員会報告会
- 16日～17日 • 東部大阪治水対策促進議会協議会他都市治水対策事業視察
- 21日 • 会派代表者会議
- 21日 • 議会だより編集委員会
- 24日 • 大阪府後期高齢者医療広域連合議会臨時会
- 27日 • 河北市議会議長会
- 29日 • 飯盛霊園組合議会定例会
- 31日 • 大東市の交通課題に関する特別委員会

８月

- 5～6日 • 全議員研修
- 17日 • 会派代表者会議
- 17日 • 議会だより編集委員会
- 18日 • 大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会協議会
- 21日 • 大阪府市議会議長会総会・研修会
- 25日 • 全議員議案説明会
- 25日 • 議会運営委員会

９月

- 1日 • 本会議（9月定例月議会第1日目）
- 1日 • 予算決算委員会（前期全体会）
- 7日 • 未来づくり委員会
- 7日 • 予算決算委員会未来づくり分科会
- 9日 • 街づくり委員会
- 10日 • 街づくり委員会
- 10日 • 予算決算委員会街づくり分科会
- 15日 • 会派代表者会議
- 15日 • 議会だより編集委員会
- 17日 • 予算決算委員会（後期全体会）
- 17日 • 全議員議案説明会
- 17日 • 議会運営委員会
- 18日 • 本会議（9月定例月議会第2日目）夜間議会
- 24日 • 本会議（9月定例月議会第3日目）
- 25日 • 本会議（9月定例月議会第4日目）
- 25日 • 予算決算委員会（前期全体会）

付議された議案の審議結果

９月定例月議会

○賛成　×反対

件名 ＼ 会派・議員名（議席順）		審議結果	公明党議員団				次世代だいとう			大阪維新の会大東市議会議員団			Jimin翔政会・みらい会			日本共産党議員団		二人会	
			あずま健太郎	杉本みゆき	酒井一樹	おおつか真司	小南いちお	品川大介	みずおち康一郎	児玉亮	中村晴樹	田中大貴	安田恵子	木田伸幸	北村哲夫	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄	澤田貞良
8年度予算	新庁舎整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長のため、採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8年度補正予算	一般会計補正予算（第３次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第１次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済事業特別会計補正予算（第１次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第２次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第１次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	移管市営住宅事業特別会計補正予算（第１次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	教育委員会委員の任命（齊藤 めぐみ 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約	総合文化センター外壁改修工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	住道南小学校屋内運動場長寿命化改良建築工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南郷小学校長寿命化改良工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定	住道駅東第一自転車駐車場等	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
計画等の変更	庁舎整備基本構想	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定	市役所の位置を変更する条例	可決※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市職員収賄事案検証等委員会設置条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長のため、採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市長等の給料の特例に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	○
条例の一部改正	消防団員等公務災害補償条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別会計設置条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市税条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	印鑑登録及び証明に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○
	認定こども園条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	景観条例	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
要望書	データセンター建設に係る地域共生ガイドラインの遵守についての要望書	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	財産の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和７年度水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和７年度下水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

※特別多数議決のため議長を含む出席議員の 2/3 以上の同意が必要

夜間議会を開催しました

市民に開かれた議会を目指す取組みの一環として、普段お仕事などを理由に本会議をご覧になれない方などに向けて、９月18日（金）に夜間議会を開催し、各会派から６名の議員が一般質問を行いました。また、夜間議会の休憩時間には、大東市地域クラブメディア部のみなさんに活動内容について発表していただきました。



アクセスはQRコードまたは「大東市議会」で検索！

審議の内容がもっとわかる！

大東市議会ホームページ

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

大東市議会公式SNS

◀X（旧Twitter）

Instagram▶

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ

大東市議会事務局

TEL.072−870−0763

令和8年（2026年）11月1日発行　編集・発行／大東市議会

〒574−8555 大東市谷川1−1−1　TEL.072−872−2181（代）・072−870−0763（ダイヤルイン）・FAX.072−872−3820